

問1 1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

問2 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す^{すうち}数値を書きますか。

問3 空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

問4 気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

問5 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

問6 雨がふったあとに、地面の傾き^{かたむ}にそって、高いところから低いところに向かって動いていくものは何ですか。

問7 気温を正しく測^{はか}るとき、どのような場所の空気^{はか}の温度を測るのが正しいですか。

問8 ^{すなば}砂場の砂のように、土のつぶが大きい場所での水のしみこみ方はどうなりますか。

問9 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような^{とくちょう}特徴があるからですか。

問10 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

問11 1日の気温の変化がもっとも大きくなるのは、どのような天気のとときですか。

問12 じゃりの地面に水を流したとき、水がしみこむ速さはどのようにになりますか。

問13 校庭の土には、どのような^{とくちょう}特徴がありますか。

問14 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

問15 天気が「くもり」のとき、空の様子はどのようになっていますか。

問16 気温をはかるとき、温度計に日光が直^{ちよくせつ}接当たらないようにするのはなぜですか。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 日の出の少し後	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、太陽がのぼり始める日の出の少し後にいちばん低くなります。
問2	答え 気温	気温の折れ線グラフでは、たてのじくに気温をとり、横のじくに時こくをとります。
問3	答え 晴れ	空に雲があっても、青空が見えているときの天気を「晴れ」といいます。
問4	答え 風通しのよい日かげ	気温は、風通しのよい日かげではかる決まりになっています。
問5	答え くもり	空に雲が広がって、青空がほとんど見えないときの天気を「くもり」といいます。
問6	答え 地面を流れる水	雨がふったあと、地面の傾きにそって高いところから低いところへ動いていく水は、地面を流れる水です。
問7	答え 日光が直 接あたらない日かげ	気温は空気そのものの温度のことなので、日光が直 接温度計に当たって温度計自体が温まらないよう、日かげで風通しのよい場所で測ります。
問8	答え 水がはやくしみこむ。	土のつぶが大きいと、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がはやくしみこみます。
問9	答え つぶの大きさが小さいものが多いから。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いため、水が通り抜けにくく、しみこむのに時間がかかります。
問10	答え 気温の折れ線グラフ	1日の気温の変化を表すときには、横のじくに時こく、たてのじくに気温をとった「気温の折れ線グラフ」を使います。
問11	答え 晴れた日	晴れた日は、雨の日やくもりの日にくらべて、1日の気温の変化が大きくなります。
問12	答え すなやねんどよりも速くしみこむ。	じゃりはつぶの大きさが大きいので、つぶとつぶのすき間が広く、水が速くしみこみます。
問13	答え つぶの大きさが小さいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多く集まっているため、水がしみこむまでに時間がかかります。
問14	答え 1.2～1.5m	気温は、地面から1.2～1.5mの高さではかる決まりになっています。
問15	答え 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子	くもりは、雲が広がって青空がほとんど見えない状態のことを表します。
問16	答え 温度計が直 接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直 接あたると、温度計自体があたためられてしまい、正しい気温の温度がはかれなくなります。